

偽の警告表示(サポート詐欺)にご注意ください!

サポート詐欺の手口



1 パソコンでインターネットを閲覧中に、突然、大きな警告音が鳴り、“ウイルス感染” “スパイウェアに感染” “脅威を発見” などと書かれた、偽の警告画面が表示されます。

2 警告画面には、Microsoft のサポートセンターをかたった連絡先が表示され、電話をかけるように誘導します。

3 表示された電話番号に電話をかけると、パソコンを遠隔操作するソフトをダウンロードするように指示されます。

4 パソコンを遠隔操作でサポートするフリをして「問題がある」と嘘を言って、不要なソフトの購入やサポート契約をさせられ、プリペイド型電子マネー (BitCash カード) などをコンビニで購入するように指示されます。

5 プリペイド型電子マネーの裏面にあるラベルを削り、16桁のコードを確認して、そのコードを読み上げるよう指示されます。

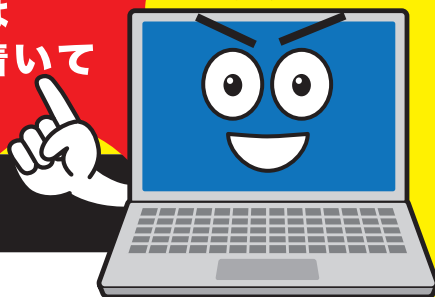
6 プリペイド型電子マネーのコードを相手に伝えてしまうと、相手はそのプリペイド型電子マネーを自由に使うことができます。

結果的に、相手に電子マネーをだまし取られてしまいます。

★被害に遭わないために★ 裏面をご覧ください

偽の警告表示(サポート詐欺)にご注意ください!

まずは
落ち着いて



被害に遭わないために

犯人は、警告画面や大きな警告音であなたの不安を煽り、連絡をするように仕向けます。

まずは、あわてず、落ち着いて、冷静になることが大切です。



警告画面上に表示された電話番号は、犯人に繋がる番号です。
その番号には絶対に電話をしないでください。



警告画面の表示や大きな警告音は、ブラウザを終了させることで解消します。しかし、犯人が画面に仕掛けを施してXボタンがなかったり、Xボタンを押してもなかなか終了しない場合もあります。

そんな時は、「**Ctrl + Alt + Delete**」キーを押して、タスクマネージャーを起動し、ブラウザを終了させてください。

タスクマネージャーを起動してブラウザを終了する手順がわからない場合は、電源ボタンを長押しして強制的にパソコンをシャットダウンしてください。(ただし、この場合は作業途中で保存していないファイルが失われるなどの影響もありますので、ご注意ください。)



パソコンの電源が切断できない場合や、パソコンの電源を切断しても事象が解決しない場合は、パソコンの購入先やパソコンメーカーのサポート窓口に相談してください。

その際、電話番号はご自身で調べた連絡先に電話してください。

**だまされないよう
注意しましょう!**



「おかしい?」と思ったらすぐ電話!

- 豊中市立生活情報センター ぐらしかん
消費生活相談専用電話: 06-6858-5070
月~金曜日 9時から17時 (祝日・年末年始を除く)
- 豊中警察署: 06-6849-1234
- 豊中南警察署: 06-6334-1234

秘密
厳守

 豊中市



40万人の
とよなか
未来バトン

SDGs to 2030